

## 目標達成計画

作成日:平成 24年 2月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	・重度化・見取り介護の指針について家族に説明し同意を得ているが、これまで実践事例がないので、実践に向けて職員間の情報共有及び体制確認を行い、希望に応じた見取り介護への支援体制作りが必要である。	・職員間協力しながら、入居者又は家族の希望に応じ看取り介護に対応できる支援体制の構築及び、地域の関係機関との連携体制強化に努める	①ミーティングや勉強会を通じて、重度化・見取り介護の指針に関する理解を深め、看護師等による勉強会を開催する。又、どこまで、どのような支援ができるのかを職員間で話し合い、確認を行う。 ②適宜、家族に対して重度化・見取り介護に対する説明及び意思確認を行う。	12ヶ月
2	35	・年2回の消防訓練を実施しているが、地域住民の参加がない。又、今後は火災だけではなく、震災等の様々な災害を想定した訓練又は備えが必要である。	地域住民や関係機関との協力体制及び、様々な災害に対する体制構築に努める。	①災害時の連絡体制及び食材備蓄の確認を行う。 ②業務ミーティングの中で、震災を想定し、どのような体制が構築できるのか等の話し合いを行う。 ③職員間で、震災時対応の注意点や対応方法についての情報共有に努め、日常的に震災への意識を高める。 ④運営推進委員会での意見・情報交換、協力依頼。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。